

令和8年度予算見積調書

課室名：森づくり課
担当名：総務・森林企画担当
内線：4312

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P83	スマート林業推進事業	一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	森林計画推進事業費
事業期間	令和2年度～ 令和10年度	根拠法 令	森林・林業基本法、森林法	針路分野施策	121203 儲かる農林業の推進 林業の生産性向上と県産木材の利用拡大	SDGsゴール 11, 15, 17 SDGsターゲット 11-a, 15-2, 17-17
1 事業概要	森林の持つ多面的機能を持続的に發揮させ、重視すべき森林の機能に応じて、望ましい森林の姿に誘導する必要があるため、ICT技術を用いて森林情報を把握し、共有する。 地籍図を用いて、施業集約化の基礎となる森林簿情報(地番)の精度向上を実施し、施業集約化・林業生産性の向上のための課題と対応方針を明らかにする。 また、県、市町村、林業事業体等の管理する森林情報をクラウド上で一元的に管理するシステムを令和2年度に構築したため、運用保守を行う。	森林資源調査業務 25,276千円	5 事業説明 (1) 事業内容 森林資源調査業務 地籍図等を用いた森林簿情報の精度向上に関する業務、森林クラウドシステム運用保守 25,276千円 (2) 事業計画 令和4年度 埼玉地域森林計画樹立 計画期間 令和5年4月1日～令和15年3月31日 (3) 事業効果 ア 健全な森林の整備が図られ、森林の多面的機能が高度に発揮される。 イ 森林法、埼玉県水源地域保全条例に基づいた制度の適正な執行が図られる。 【活動指標(アウトプット)】森林簿情報の精度向上に関する課題抽出・対応方針決定(令和8年度：2,212ha) 森林クラウドシステムの運用保守、森林クラウドシステム研修開催(令和8年度：年3回) 【成果指標(アウトカム)】県産木材供給量の拡大 令和8年度：120,000m ³ (令和2年度：96,000m ³) 施業のための集約化・団地化する森林面積 令和7年度：23,500ha(令和元年度：16,887ha) 森林クラウドシステム参加者の増加 令和8年度：22団体(令和2年度：0団体) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県が策定した地域森林計画に適合した市町村森林整備計画を市町村は策定する。 市町村等に届出のあった森林所有者情報等を森林簿データに反映し、森林の適正な管理の為の相互利用を図る。 森林クラウドシステムを活用し、県と市町村、林業事業体間での森林情報の共有を円滑に行う。			
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)						
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (款)林野行政費(細目)林業振興指導費 (細節)森林計画費						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.6人=5,700千円						

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
	繰入金							
決定額	25,276	25,276					0	△12,815
前年額	38,091	38,091					0	

事業内訳書

事業名	スマート林業推進事業		
単位事業名	森林資源調査業務	予算額	25,276千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 森林環境譲与税基金繰入金	25,276	△12,815	
合計	25,276	△12,815	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	25,276	△12,815	地籍図等を用いた森林簿情報の精度向上に関する調査 16,745千円 森林クラウドシステムの運用保守 8,531千円
合計	25,276	△12,815	